

令和 4 年 度

横浜市工業用水道事業決算報告書その他財務諸表



## 目 次

	頁
1 令和4年度横浜市工業用水道事業決算報告書	130
2 令和4年度横浜市工業用水道事業損益計算書	134
3 令和4年度横浜市工業用水道事業剰余金計算書	136
4 令和4年度横浜市工業用水道事業剰余金処分計算書	138
5 令和4年度横浜市工業用水道事業貸借対照表	140
6 付 属 明 細 書	
(1) キャッシュ・フロー計算書	143
(2) 収益費用明細書	144
(3) 固定資産明細書	150
(4) 企業債明細書	152
7 令和4年度横浜市工業用水道事業報告書	155

# 1 令和4年度横浜市

## (1) 収益的収入及び支出

### 収 入

区 分	予 算 額			
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第 24条第3項の規定 による支出額に係 る財源充当額	合 計
	円	円	円	円
第1款 工業用水道 事業収益	3,050,401,000	0	0	3,050,401,000
第1項 営業収益	2,775,920,000	0	0	2,775,920,000
第2項 営業外収益	274,481,000	0	0	274,481,000

### 支 出

区 分	予 算					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支出額	流 用 増 減 額	地方公営企 業法第24条 第3項の規定による支 出額	小 計
	円	円	円	円	円	円
第1款 工業用水道 事業費用	2,453,784,000	0	0	0	0	2,453,784,000
第1項 営業費用	2,373,652,000	0	0	0	0	2,373,652,000
第2項 営業外費用	63,132,000	0	0	0	0	63,132,000
第3項 特別損失	10,000,000	0	0	0	0	10,000,000
第4項 予備費	7,000,000	0	0	0	0	7,000,000

# 工業用水道事業決算報告書

決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 △ 減	備 考
円 3,064,103,299	円 13,702,299	(うち、消費税及び地方消費税相当額 258,560,538円)
2,839,499,738	63,579,738	
224,603,561 △	49,877,439	

額		決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不 用 額	備 考
地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合 計				
円 0	円 2,453,784,000	円 2,176,909,059	円 0	円 276,874,941	(うち、消費税及び地方消費税相当額 89,897,945円)
0	2,373,652,000	2,127,120,839	0	246,531,161	
0	63,132,000	49,788,220	0	13,343,780	
0	10,000,000	0	0	10,000,000	
0	7,000,000	0	0	7,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
	円	円	円	円
第1款 工業用水道事業資本的収入	745,000,000	0	745,000,000	57,000,000
第1項 企業債	598,000,000	0	598,000,000	57,000,000
第2項 国庫補助金	147,000,000	0	147,000,000	0
第3項 固定資産売却代金	0	0	0	0

支 出

区 分	予 算					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額
	円	円	円	円	円	円
第1款 工業用水道事業資本的支出	2,666,002,000	0	0	0	2,666,002,000	963,302,000
第1項 建設改良費	2,413,623,000	0	0	0	2,413,623,000	963,302,000
第2項 企業債償還金	247,379,000	0	0	0	247,379,000	0
第3項 国庫補助金返還金	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0
第4項 予備費	4,000,000	0	0	0	4,000,000	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,471,083,465円は、過年度分損益勘定留保資金906,302,000円、247,000,000円で補填した。

額		決算額	予算額に比べ 決算額の増△減	備考
継続費 通次繰越額 に係る財 源充当額	合計			
円	円	円	円	
0	802,000,000	643,471,676	△ 158,528,324	〔うち、消費税及び地方消費税相当額 8,770,152円〕
0	655,000,000	502,000,000	△ 153,000,000	
0	147,000,000	45,000,000	△ 102,000,000	
0	0	96,471,676	96,471,676	

額		決算額	翌年度繰越額			不用額	備考
継続費 通次繰越額	合計		地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継続費 通次繰越額	合計		
円	円	円	円	円	円	円	
0	3,629,304,000	2,114,555,141	1,443,999,000	0	1,443,999,000	70,749,859	〔うち、消費税及び 地方消費税相当額 167,038,101円〕
0	3,376,925,000	1,867,176,525	1,443,999,000	0	1,443,999,000	65,749,475	
0	247,379,000	247,378,616	0	0	0	384	
0	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	
0	4,000,000	0	0	0	0	4,000,000	

当年度分損益勘定留保資金等259,229,026円、建設改良積立金取崩額58,552,439円及び減債積立金取崩額

## 2 令和4年度横浜市工業用水道事業損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	2,580,349,935		
	(2) その他営業収益	<u>1,029,299</u>	2,581,379,234	
2	営業費用			
	(1) 原水費	642,281,226		
	(2) 浄水費	183,062,508		
	(3) 送配水費	151,690,755		
	(4) 総係費	168,647,148		
	(5) 減価償却費	785,358,357		
	(6) 資産減耗費	<u>106,200,068</u>	<u>2,037,240,062</u>	
	営業利益			544,139,172
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	55,464		
	(2) 一般会計補助金	878,000		
	(3) 長期前受金戻入	204,525,226		
	(4) 雑収益	<u>18,704,837</u>	224,163,527	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	39,028,482		
	(2) 雑支出	<u>188,056</u>	<u>39,216,538</u>	<u>184,946,989</u>
	経常利益			729,086,161
	当年度純利益			729,086,161
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金 変動額			<u>905,552,439</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>1,634,638,600</u></u>



### 3 令和4年度横浜市

(令和4年4月1日から)

	資本金	剰		
		資本剰余金		
		国庫県補助金	受贈財産評価額	資本剰余金合計
前年度末残高	13,834,385,424	113,252,989	27,152,919	140,405,908
前年度処分額	1,113,948,806	0	0	0
議会の議決による処分額	1,113,948,806	0	0	0
資本金への組入	1,113,948,806	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0
減債積立金の積立	0	0	0	0
処分後残高	14,948,334,230	113,252,989	27,152,919	140,405,908
当年度変動額	0	0	0	0
減債積立金の取崩	0	0	0	0
建設改良積立金の取崩	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0
当年度末残高	14,948,334,230	113,252,989	27,152,919	140,405,908

(注) この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示す。

# 工業用水道事業剰余金計算書

令和5年3月31日まで)

(単位 円)

余 金				資 本 合 計
利	益	剰	余 金	
減 債 積 立 金	建 設 改 良 積 立 金	未 処 分 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計	
248,000,000	2,844,236,500	1,882,239,867	4,974,476,367	18,949,267,699
246,000,000	522,291,061	△ 1,882,239,867	△ 1,113,948,806	0
246,000,000	522,291,061	△ 1,882,239,867	△ 1,113,948,806	0
0	0	△ 1,113,948,806	△ 1,113,948,806	0
0	522,291,061	△ 522,291,061	0	0
246,000,000	0	△ 246,000,000	0	0
494,000,000	3,366,527,561	(繰越利益剰余金) 0	3,860,527,561	18,949,267,699
△ 247,000,000	△ 658,552,439	1,634,638,600	729,086,161	729,086,161
△ 247,000,000	0	247,000,000	0	0
0	△ 658,552,439	658,552,439	0	0
0	0	729,086,161	729,086,161	729,086,161
247,000,000	2,707,975,122	(当年度未処分利益剰余金) 1,634,638,600	4,589,613,722	19,678,353,860

## 4 令和4年度横浜市工業用水道事業剰余金処分計算書

(単位 円)

	資 本 金	資 本 剰 余 金	未 処 分 利 益 剰 余 金
当 年 度 末 残 高	14,948,334,230	140,405,908	1,634,638,600
議会の議決による処分額	905,552,439	0	△ 1,634,638,600
資本金への組入	905,552,439	0	△ 905,552,439
建設改良積立金の積立	0	0	△ 501,086,161
減債積立金の積立	0	0	△ 228,000,000
処 分 後 残 高	15,853,886,669	140,405,908	(繰越利益剰余金) 0



## 5 令和4年度横浜市工業用水道事業貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位 円)

### 資 産 の 部

#### 1 固 定 資 産

##### (1) 有 形 固 定 資 産

ア	土 地		935,129,390
イ	建 物	1,211,456,818	
	減価償却累計額	△ 951,613,408	259,843,410
ウ	構 築 物	36,228,871,320	
	減価償却累計額	△ 18,942,489,446	17,286,381,874
エ	機 械 及 び 装 置	4,426,215,304	
	減価償却累計額	△ 3,588,215,217	838,000,087
オ	車 両 運 搬 具	11,403,312	
	減価償却累計額	△ 8,608,908	2,794,404
カ	船 舶	222,780	
	減価償却累計額	△ 134,078	88,702
キ	工 具、器 具 及 び 備 品	20,542,989	
	減価償却累計額	△ 18,274,717	2,268,272
ク	建 設 仮 勘 定		3,310,600,733

有形固定資産合計

22,635,106,872

##### (2) 無 形 固 定 資 産

ア	地 上 権		8,701
イ	施 設 利 用 権		10,772,580

無形固定資産合計

10,781,281

##### (3) 投 資 そ の 他 の 資 産

ア	出 資 金		1,045,000
---	-------	--	-----------

投資その他の資産合計

1,045,000

固定資産合計

22,646,933,153

#### 2 流 動 資 産

(1)	現 金 ・ 預 金		4,982,995,795
(2)	未 収 金		643,975,410
(3)	前 払 費 用		91,240
(4)	前 払 金		234,590,000

流動資産合計

5,861,652,445

資産合計

28,508,585,598

**負 債 の 部**

3	固 定 負 債				
	(1) 企 業 債				
	ア 建設改良費の財源に 充てるための企業債		<u>3,336,462,969</u>		
	企業債合計			3,336,462,969	
	(2) 引 当 金				
	ア 退職給付引当金		<u>290,769,305</u>		
	引当金合計			<u>290,769,305</u>	
	固定負債合計				3,627,232,274
4	流 動 負 債				
	(1) 企 業 債				
	ア 建設改良費の財源に 充てるための企業債		<u>246,499,000</u>		
	企業債合計			246,499,000	
	(2) 未 払 金			930,634,807	
	(3) 前 受 金			6,240,189	
	(4) 前 受 収 益			1,484,093	
	(5) 預 り 金			30,364,841	
	(6) 引 当 金				
	ア 賞与引当金		<u>19,868,232</u>		
	引当金合計			<u>19,868,232</u>	
	流動負債合計				1,235,091,162
5	繰 延 収 益				
	(1) 長 期 前 受 金				
	ア 国庫県補助金	3,865,913,228			
	収益化累計額	<u>△ 2,255,574,034</u>	1,610,339,194		
	イ 工事負担金	5,625,902,230			
	収益化累計額	<u>△ 3,368,728,123</u>	2,257,174,107		
	ウ 受贈財産評価額	220,207,999			
	収益化累計額	<u>△ 119,812,998</u>	<u>100,395,001</u>		
	長期前受金合計			<u>3,967,908,302</u>	
	繰延収益合計				<u>3,967,908,302</u>
	負債合計				8,830,231,738

**資 本 の 部**

6	資 本 金		14,948,334,230
7	剰 余 金		
(1)	資 本 剰 余 金		
	ア 国 庫 県 補 助 金	113,252,989	
	イ 受 贈 財 産 評 価 額	<u>27,152,919</u>	
	資 本 剰 余 金 合 計		140,405,908
(2)	利 益 剰 余 金		
	ア 減 債 積 立 金	247,000,000	
	イ 建 設 改 良 積 立 金	2,707,975,122	
	ウ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	<u>1,634,638,600</u>	
	利 益 剰 余 金 合 計		<u>4,589,613,722</u>
	剰 余 金 合 計		<u>4,730,019,630</u>
	資 本 合 計		<u>19,678,353,860</u>
	負 債 資 本 合 計		<u><u>28,508,585,598</u></u>

## 6 付 属 明 細 書

### (1) キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 円)

#### 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	729,086,161
減価償却費	785,358,357
固定資産除却費	106,200,068
長期前受金戻入額	△ 204,525,226
受取利息	△ 55,464
支払利息	39,028,482
未収金の減少額	22,279,958
未払金の増加額	36,257,041
前受金の増加額	4,933,129
前受収益の増加額	142,553
預り金の増加額	30,830
引当金の増加額	3,461,963
小 計	1,522,197,852
利息の受取額	55,464
利息の支払額	△ 39,028,482
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,483,224,834

#### 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 1,219,372,918
有形固定資産の売却による収入	87,701,524
国庫補助金等による収入	60,734,374
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,070,937,020

#### 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	502,000,000
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 247,378,616
財務活動によるキャッシュ・フロー	254,621,384

資 金 増 加 額	666,909,198
資 金 期 首 残 高	4,316,086,597
資 金 期 末 残 高	4,982,995,795

## (2) 収益費用明細書

収 益

(単位 円)

款 項	目	節	金 額	備 考
工業用水道事業収益			2,805,542,761	
営 業 収 益			2,581,379,234	
	給 水 収 益		2,580,349,935	
		水 道 料 金	2,580,349,935	
	そ の 他 営 業 収 益		1,029,299	
		手 数 料	56,300	
		雑 収 益	972,999	
営 業 外 収 益			224,163,527	
	受 取 利 息		55,464	
		預 金 利 息	55,464	
	一 般 会 計 補 助 金		878,000	
	長 期 前 受 金 戻 入		204,525,226	
		国 庫 県 補 助 金	73,938,181	
		工 事 負 担 金	125,977,499	
		受 贈 財 産 評 価 額	4,609,546	
	雑 収 益		18,704,837	
		そ の 他 雑 収 益	18,704,837	

費 用

(単位 円)

款 項	目	節	金 額	備 考
工業用水道事業費用			2,076,456,600	
営 業 費 用			2,037,240,062	
	原 水 費		642,281,226	
		(相模湖系統原水費)	200,024,792	
		負 担 金	200,024,792	
		〔 馬 入 川 系 統 費 〕	442,256,434	
		交 付 金	14,342,300	

款 項	目	節	金 額	備 考
		負 担 金	427,914,134	
	浄 水 費		183,062,508	
		(相模湖系統浄水費)	52,517,736	
		給 料	4,494,000	
		手 当	3,373,674	
		法 定 福 利 費	1,549,652	
		被 服 費	8,364	
		備 消 耗 品 費	100,828	
		光 熱 水 費	674,371	
		通 信 費	99,946	
		委 託 料	2,561,706	
		修 繕 費	346,185	
		材 料 費	58,000	
		負 担 金	39,251,010	
		( 相 模 湖 系 統 ) ( 排 水 処 理 費 )	34,515,566	
		給 料	4,598,400	
		手 当	2,948,124	
		法 定 福 利 費	1,505,745	
		被 服 費	8,364	
		負 担 金	25,454,933	
		(馬入川系統浄水費)	55,886,418	
		備 消 耗 品 費	44,840	
		交 付 金	1,516,400	
		負 担 金	54,325,178	
		( 馬 入 川 系 統 ) ( 排 水 処 理 費 )	40,142,788	
		負 担 金	40,142,788	
	送 配 水 費		151,690,755	
		( 相 模 湖 系 統 ) ( 送 配 水 費 )	64,278,152	
		給 料	19,659,600	
		手 当	13,994,496	
		法 定 福 利 費	6,652,766	

款	項	目	節	金額	備考
			被服費	33,455	
			備消耗品費	75,220	
			燃料費	169,849	
			光熱水費	574,410	
			通信費	50,260	
			委託料	2,439,880	
			手数料	18,331	
			賃借料	807,895	
			修繕費	106,600	
			自動車保険料	22,820	
			負担金	19,664,370	
			自動車重量税	8,200	
			〔馬入川系統〕 〔送配水費〕	55,233,398	
			給料	15,330,048	
			手当	11,090,554	
			法定福利費	5,198,971	
			被服費	33,455	
			備消耗品費	46,520	
			燃料費	171,242	
			光熱水費	537,297	
			委託料	2,537,962	
			手数料	11,915	
			賃借料	3,739,289	
			修繕費	201,230	
			自動車保険料	59,850	
			負担金	16,246,865	
			自動車重量税	28,200	
			(電算管理費)	32,179,205	
			給料	2,962,800	
			手当	2,536,066	
			法定福利費	1,026,541	

款 項	目	節	金 額	備 考
		被 服 費	8,364	
		備 消 耗 品 費	14,426	
		燃 料 費	91,518	
		通 信 費	6,914,242	
		賃 借 料	11,600	
		修 繕 費	250,209	
		自 動 車 保 險 料	18,550	
		負 担 金	18,339,889	
		自 動 車 重 量 稅	5,000	
	總 係 費		168,647,148	
		給 料	52,059,788	
		手 当	38,903,807	
		法 定 福 利 費	18,233,663	
		旅 費	156,964	
		被 服 費	153,478	
		備 消 耗 品 費	1,052,202	
		燃 料 費	98,486	
		印 刷 製 本 費	255,026	
		通 信 費	148,733	
		委 託 料	36,022	
		手 数 料	44,839	
		賃 借 料	66,988	
		修 繕 費	17,400	
		材 料 費	4,258	
		厚 生 費	326,107	
		火 災 損 害 保 險 料	91,240	
		自 動 車 保 險 料	3,520	
		負 担 金	36,213,842	
		兒 童 手 当	955,000	
		退 職 給 付 費	19,800,115	
		雜 費	25,670	

款 項	目	節	金 額	備 考
	減 価 償 却 費		785,358,357	
		〔相模湖系統〕 減価償却費	329,920,812	
		有形固定資産 減価償却費	329,920,812	
		〔馬入川系統〕 減価償却費	455,437,545	
		有形固定資産 減価償却費	452,938,577	
		無形固定資産 減価償却費	2,498,968	
	資 産 減 耗 費		106,200,068	
		固定資産除却費	106,200,068	
営 業 外 費 用			39,216,538	
	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費		39,028,482	
		企 業 債 利 息	38,856,792	
		企 業 債 手 数 料 及 び 取 扱 費	171,690	
	雑 支 出		188,056	
		そ の 他 雑 支 出	188,056	



### (3) 固定資産

#### ア 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	934,665,426	463,964	0	935,129,390
建物	1,270,855,495	2,613,390	62,012,067	1,211,456,818
構築物	34,820,479,231	1,818,149,976	409,757,887	36,228,871,320
機械及び装置	4,580,697,095	31,697,770	186,179,561	4,426,215,304
車両運搬具	11,403,312	0	0	11,403,312
船舶	222,780	0	0	222,780
工具、器具及び備品	24,176,389	0	3,633,400	20,542,989
建設仮勘定	3,480,257,989	1,700,138,424	1,869,795,680	3,310,600,733
計	45,122,757,717	3,553,063,524	2,531,378,595	46,144,442,646

#### イ 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
地上権	17,400	0	0
施設利用権	13,262,849	0	0
計	13,280,249	0	0

#### ウ 投資その他の資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
出資金	1,045,000	0	0
計	1,045,000	0	0

# 明 細 書

(単位 円)

減 価 償 却 累 計 額			年 度 末 償 却 未 済 高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
0	0	0	935,129,390	
17,024,739	45,519,870	951,613,408	259,843,410	
631,907,820	297,640,047	18,942,489,446	17,286,381,874	
131,959,614	153,674,630	3,588,215,217	838,000,087	
1,471,636	0	8,608,908	2,794,404	
51,872	0	134,078	88,702	
443,708	3,451,730	18,274,717	2,268,272	
0	0	0	3,310,600,733	
782,859,389	500,286,277	23,509,335,774	22,635,106,872	

(単位 円)

当年度減価償却高	年 度 末 現 在 高	備 考
8,699	8,701	
2,490,269	10,772,580	
2,498,968	10,781,281	

(単位 円)

年 度 末 現 在 高	備 考
1,045,000	地方公共団体金融機構出資金
1,045,000	

## (4) 企 業 債

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額		償 還
		当 年 度 発 行 額	発 行 額 累 計	当 年 度 償 還 高
		円	円	円
建設改良費の財源に 充てるための企業債 〔工業用水道施設 整備事業〕				
(1) 財政融資資金	平成 7. 7. 31～ 平成22. 3. 25	0	1,680,000,000	80,470,128
(2) 地方公共団体 金融機構	平成 10. 3. 25～ 令和 5. 3. 30	502,000,000	4,483,000,000	152,449,246
(3) 銀行等引受	平成31. 3. 25～ 令和 3. 3. 26	0	269,000,000	8,966,352
計		502,000,000	6,432,000,000	241,885,726
〔相模貯水池大規模建設 改良事業費分担金〕				
(1) 財政融資資金	平成 9. 11. 28～ 平成11. 3. 25	0	10,000,000	506,338
(2) 地方公共団体 金融機構	平成10. 3. 25	0	8,000,000	488,518
計		0	18,000,000	994,856
(建物新築)				
(1) 地方公共団体 金融機構	平成16. 3. 30	0	46,000,000	2,435,847
計		0	46,000,000	2,435,847
(建物改良)				
(1) 地方公共団体 金融機構	平成16. 3. 30～ 平成17. 3. 30	0	39,000,000	2,062,187
計		0	39,000,000	2,062,187
財政融資資金 合計		0	1,690,000,000	80,976,466
地方公共団体 金融機構 合計		502,000,000	4,576,000,000	157,435,798
銀行等引受 合計		0	269,000,000	8,966,352
建設改良費の財源に 充てるための企業債 計		502,000,000	6,535,000,000	247,378,616
合 計		502,000,000	6,535,000,000	247,378,616

# 明 細 書

高	未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備考
償還高累計					
円	円		年 %		
1,148,504,042	531,495,958		1.20~ 3.30	令和4~21年度	
1,704,032,194	2,778,967,806		0.30~ 2.20	令和4~44年度	
27,298,996	241,701,004		0.283~ 0.483	令和30~32年度	
2,879,835,232	3,552,164,768				
8,200,790	1,799,210		2.10~ 2.20	令和7~8年度	
8,000,000	0		2.20	令和4年度	
16,200,790	1,799,210				
30,431,641	15,568,359		1.80	令和10年度	
30,431,641	15,568,359				
25,570,368	13,429,632		1.80~ 2.00	令和10~11年度	
25,570,368	13,429,632				
1,156,704,832	533,295,168				
1,768,034,203	2,807,965,797				
27,298,996	241,701,004				
2,952,038,031	3,582,961,969				
2,952,038,031	3,582,961,969				

## 決算報告書及びその他財務諸表における注記

### I 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産及び無形固定資産

- ・機械及び装置 定率法によっている。
- ・車両運搬具 定率法によっている。
- ・その他 定額法によっている。

主な耐用年数

建物	: 10年～50年
構築物	: 10年～40年
機械及び装置	: 9年～20年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

#### 3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

### II キャッシュ・フロー計算書等関連

#### 1 重要な非資金取引

- (1) 当年度、新たに計上した受贈財産に係る資産及び負債の額は、それぞれ 15,734,374 円である。

### III セグメント情報の開示

横浜市工業用水道事業会計は、工業用水道事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

### IV その他

#### 1 退職給付引当金の取崩し

令和4年度において、退職手当として 16,873,237 円を支給するため、退職給付引当金 16,873,237 円を取り崩している。

#### 2 賞与引当金の取崩し

令和4年度において、期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費として 60,257,522 円を支給（支払）するため、賞与引当金 19,287,543 円を取り崩している。

## 7 令和4年度横浜市工業用水道事業報告書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

### 1 概 況

#### (1) 総括事項

令和4年度は、安定給水の確保に努めるとともに、老朽化や耐震対策として配水管等諸施設の改良整備や応援給水施設の整備を行いました。

このほか財政面では、契約水量が長期的な微減傾向にある中、経費削減に努めたほか、施設更新の財源として、国庫補助金を確保するとともに、企業債を積極的に活用することで、財政基盤の強化を図りました。

#### (給水状況)

令和4年度における給水状況は、年度末給水事業所数は令和3年度と同数の68事業所、年間契約給水量は93,075,000 m<sup>3</sup>で、令和3年度から僅かに減少しました。

また、使用水量は年間38,471,580 m<sup>3</sup>となり、令和3年度と比較して1.3%減となりました。

#### (経理状況)

事業の営業活動等を表す収益的収支のうち、事業収益は令和3年度比6,709万円増の30億6,410万円、事業費用は令和3年度比1億1,317万円増の21億7,691万円で、差引き8億8,719万円（令和3年度比4,608万円減）の黒字となり、消費税等調整額を除いた純利益は、7億2,909万円（同3,920万円減）となりました。

施設の整備状況等を表す資本的収支のうち、収入総額は令和3年度比1億7,949万円減の6億4,347万円、支出総額は令和3年度比1億2,022万円減の21億1,456万円で、差引き14億7,108万円の収入不足となりましたが、これについては、減価償却費など現金支出を伴わない費用で内部留保資金となる損益勘定留保資金等で補填しました。

なお、資本的支出総額は、36億2,930万円の予算に対して15億1,475万円の減額となりましたが、このうち14億4,400万円は翌年度への繰越事業費となります。

## (2) 経営に関する事項

令和4年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、有収水量の増による収益の増があったものの、負担金や減価償却費等の増などにより、令和3年度比3.79ポイント減の135.11%となりました。また、同様に料金水準の妥当性を示す料金回収率も、令和3年度比4.20ポイント減の137.84%となりました。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、令和3年度比0.95ポイント減の56.11%、法定年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は、0.10ポイント減の44.07%となっており、施設及び管路の更新期を迎えているといえます。現在中期経営計画に基づき、施設及び老朽管の更新を進めていますが、令和4年度の管路更新工事による当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は1.34%となりました。

経営の健全性効率性に関する指標が示すとおり、現在の経営状況は概ね良好といえます。しかし、施設や管路の老朽化、本市及び県内の水道事業の再構築等に対応するため、今後大規模な施設整備が必要になることが予測されます。将来にわたり安定給水が出来るよう、企業債の適切な活用や国庫補助金等による財源確保、事業の効率化等を進め、工業用水道事業の基盤強化を図っていきます。

### <経営指標の推移>

種 別	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	%	%	%	%	%
経常収支比率	143.05	135.29	135.09	138.90	135.11
料金回収率	147.04	137.91	137.40	142.04	137.84
有形固定資産減価償却率	55.51	55.43	55.50	57.06	56.11
管路経年化率	47.80	45.95	43.96	44.17	44.07
管路更新率	2.40	0.97	1.25	0.00	1.34

## (3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
決算水第2号	令和3年度横浜市工業用水道事業決算報告書その他財務諸表	令和 4.9.16	令和 4.10.14 認 定
水第2号	令和3年度横浜市工業用水道事業の利益の処分	4.9.16	4.10.14
水第4号	令和5年度横浜市工業用水道事業会計予算	5.2.7	5.3.16

#### (4) 行政官庁許認可事項

申請年月日	申請先	件名	許認可年月日
令和 4.7.29	総務大臣	令和4年度工業用水道事業の起債に対する同意に係る協議	令和 4.8.9

(注) 地方債の発行について、協議事項も掲載している。

#### (5) 職員に関する事項

##### ア 職員数 (令和5年3月31日)

種別	事務職員	技術職員	技能職員	作業職員	医務職員	合計
職員数	人 8	人 16	人 2	人 —	人 —	人 26

##### イ 職員の給与改定

横浜市人事委員会勧告等を踏まえ、職員の給与改定を行いました。

#### (6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

## 2 工 事

#### (1) 改良工事の概況

令和4年度は、東寺尾送水幹線口径 1100 mm更新工事 (その1)、東寺尾配水池口径 1000 mm 不断水式本バルブ設置工事、大黒町口径 1100 mm配水管更新工事、南浅間町口径 150 mmから 300 mm配水管布設替工事、根岸線口径 700 mmから 800 mm配水管布設替工事 (その6)、根岸線口径 700 mm配水管布設替工事 (その7)、馬入川系統口径 800 mmバックアップ配水管新設工事、根岸線口径 700 mm配水管布設替工事 (その8) に伴う測量業務委託、根岸線口径 700 mm配水管布設替工事 (その8) に伴う地質調査業務委託、鶴ヶ峰事務所ほか計装設備改良工事、鶴ヶ峰事務所ほか遠方監視制御設備改良工事を施工しました。

### 3 業 務

#### (1) 業 務 量

区 分	地 区 別	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	比 較 増 △ 減
給 水 量	鶴見・神奈川・旭	15,531,100 <sup>m<sup>3</sup></sup>	16,101,900 <sup>m<sup>3</sup></sup>	△ 570,800 <sup>m<sup>3</sup></sup>
	西・保土ヶ谷	117,800	130,200	△ 12,400
	中・磯子・戸塚・栄	23,002,800	23,135,000	△ 132,200
	計	38,651,700	39,367,100	△ 715,400
1 日 平 均 給 水 量	鶴見・神奈川・旭	42,551	44,115	△ 1,564
	西・保土ヶ谷	323	357	△ 34
	中・磯子・戸塚・栄	63,021	63,383	△ 362
	計	105,895	107,855	△ 1,960
契 約 給 水 量	鶴見・神奈川・旭	46,756,500	46,902,500	△ 146,000
	西・保土ヶ谷	803,000	803,000	0
	中・磯子・戸塚・栄	45,515,500	45,481,400	34,100
	計	93,075,000	93,186,900	△ 111,900
年 度 末 契 約 給 水 量 (1 日 当 り)	鶴見・神奈川・旭	128,100	128,500	△ 400
	西・保土ヶ谷	2,200	2,200	0
	中・磯子・戸塚・栄	124,700	124,900	△ 200
	計	255,000	255,600	△ 600
使 用 水 量	鶴見・神奈川・旭	15,370,531	16,054,156	△ 683,625
	西・保土ヶ谷	98,815	110,812	△ 11,997
	中・磯子・戸塚・栄	23,002,234	22,829,279	172,955
	計	38,471,580	38,994,247	△ 522,667

区 分	地 区 別	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	比 較 増 △ 減
1 日 平 均 使 用 水 量	鶴見・神奈川・旭	42,111 m <sup>3</sup>	43,984 m <sup>3</sup>	△ 1,873 m <sup>3</sup>
	西・保土ヶ谷	271	304	△ 33
	中・磯子・戸塚・栄	63,020	62,546	474
	計	105,402	106,834	△ 1,432
年 度 末 給 水 事 業 所 数	鶴見・神奈川・旭	事業所 42	事業所 42	事業所 0
	西・保土ヶ谷	2	2	0
	中・磯子・戸塚・栄	24	24	0
	計	68	68	0

## (2) 事業収入に関する事項

区 分	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		比 較 増 △ 減
	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額
営 業 収 益	2,839,499,738 円	92.7 %	2,790,517,852 円	93.1 %	48,981,886 円
営 業 外 収 益	224,603,561	7.3	206,490,628	6.9	18,112,933
合 計	3,064,103,299	100.0	2,997,008,480	100.0	67,094,819

## (3) 事業費に関する事項

区 分	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		比 較 増 △ 減
	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額
営 業 費 用	2,127,120,839 円	97.7 %	2,022,828,070 円	98.0 %	104,292,769 円
営 業 外 費 用	49,788,220	2.3	40,909,746	2.0	8,878,474
合 計	2,176,909,059	100.0	2,063,737,816	100.0	113,171,243

## 4 会 計

### (1) 重要契約の要旨

契約の方法	契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手方
一般競争入札 (条件付)	令和 4. 12. 16	円 649, 660, 000	工業用水道 馬入川系統バックアップ施設築造工事 (その2)	株式会社熊谷組

### (2) 企業債及び一時借入金の概況

#### ア 企業債

前年度末残高	当年度発行額	当年度償還額	年度末残高
円 3, 328, 340, 585	円 502, 000, 000	円 247, 378, 616	円 3, 582, 961, 969

#### イ 一時借入金

年度末現在高 0 円

### (3) その他会計処理に関する重要事項

#### ア 国庫補助金等の使途

- (ア) 国庫補助金 45, 000, 000 円については、全額課税支出 (特定収入) に充当しました。
- (イ) 雑収益 1, 722, 342 円については、全額不課税支出等 (特定収入以外) に充当しました。